



営業施策について説明を受ける！

地本は支社から、委託駅の施策について説明を受けました。

■窓口閉鎖（実施時期：2021年2月1日）

実施箇所 浅草橋駅、両国駅、保田駅

- ・1日のマルス端末の発券枚数は浅草橋270枚、両国260枚、保田10枚
- ・指定席券売機等の発券機器の増設は行わない
- ・要員の見直しは行わない
- ・浅草橋駅の窓口閉鎖後の要員は、駅遠隔操作システム対応要員とする
- ・両国駅の窓口閉鎖後の要員は、券売機トラブル等の対応要員とする

■委託口の駅員無配置化（実施時期：2021年3月1日）

実施箇所 両国駅東口、亀戸駅東口

- ・終日駅遠隔操作システム稼働箇所となる。日中も浅草橋駅が制御する
- ・両国駅コーナー委託解消に伴い、東口券売機の締切はJR本体が行う

■駅員無配置化（実施時期：2021年4月1日）

実施箇所 笹川駅



■びゅうプラザ錦糸町閉鎖（実施時期：2020年10月1日）

- ・対面販売は船橋駅と訪日旅行センターに集中させる（顧客接点型拠点）

■空港第2ビル駅 駅業務移管の解除（実施時期：2020年12月頃）

- ・現行の業務移管先の(株)びゅうトラベルサービスは、今後オンライン発売や顧客接点型拠点の整備に集中していく
- ・新たな業務委託先はJESSで検討している

地本は、安心して働ける駅職場を創るために申し入れ・団体交渉を行います。
「職場の声」を千葉地本までお知らせください！